

キーワード

Y4

ソフト・システム

Z4

電力

F33

電気業

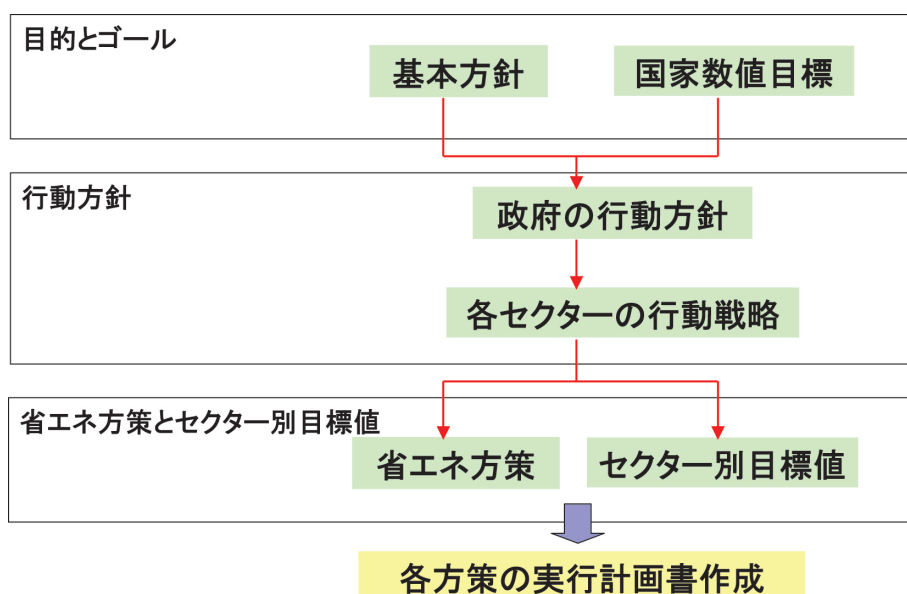
東京電力ホールディングス株式会社

Engineering Service：省エネマスタープラン作成支援

特 徴

- ◆ 省エネに関するマスタープランを作成すること。マスタープランには、国家数値目標、セクター別省エネ戦略、これらを達成するための具体的な省エネ方策を検討することなどが含まれる。
- ◆ これらの中から相手国の実施状況に応じて適宜具体策の支援を行うことも可能。
- ◆ マスタープランの各コンポーネントの提案に関するコンセンサスを得るため、関係者を集めたワークショップなどを通じて提案、意見集約、修正提案など議論を深めていくことが可能。
- ◆ ワークショップでは、日本の優れた省エネ技術・システムの紹介なども組み込むことで、相手国の技術者に対する技術移転にも有効。

マスタープランの構成（例）



概要 or 原理

- ◆ マスタープランを策定していく過程で、下記のような活動を行っていく。

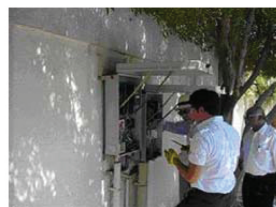
1. ワークショップによる提案・意見集約



2. 関係機関とのミーティング



3. 現地調査・計測・アンケート （工場、建物、住宅、モスクなど）



省エネ効果 & 特記事項

- ◆ 国家数値目標、セクター別省エネ戦略、これらを達成するための具体的な省エネ方策などが提案できる。
- ◆ 各省エネ方策に関し、実施計画書を作成することができるとともに、各方策を実施するための組織のあり方について提案することができる。
- ◆ マスタープランの提案やワークショップなどのイベントを通じて、相手国技術者への技術移転ができる。
- ◆ 省エネ方策実施によるCO₂の削減を定量的に評価することができる。
- ◆ 高効率の各種設備・機器の導入を支援することができる。

導入実績または予定

- | | |
|----|---|
| 国内 | ◆ エネルギー診断サービス、蓄熱受託サービスなど |
| 海外 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ オマーン電力省エネルギーマスタープラン策定プロジェクト（2012） ◆ フィリピン省エネルギー計画調査（2011-2012） ◆ セルビア・エネルギー消費セクターにおけるエネルギー管理制度導入調査(2009-2011) ◆ サウジアラビア省エネルギーマスタープラン作成支援（2007－2008） ◆ 民生施設を対象としたエネルギー有効利用技術導入基礎調査（タイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン）（2004） ◆ タイ・既設設備更新時における省エネルギー型空調システム普及に向けた実証事業（2006） |